令和４年度（第１５期）事 業 報 告 書

（令和４年４月１日から令和５年３月31日まで）

特定非営利活動法人広島自閉症協会

１　事業の成果

(1) 今期６名の新規社員を得て、年度末社員数（会費払済み正会員）は194名となりました。
新型ウィルス感染症影響により対面活動が難しいなか、オンラインによる研修会、講演会等を実施しました。オンライン講演では新たな層の参加も得られ、県内での自閉症理解啓発ならびに当事者家族支援において、一定の役割を果たすことができました。

(2) 広島県、広島市、その他自治体等の会議の多くがオンライン開催となりました。

(3) 2022年４月世界自閉症啓発デーはコロナウィルス感染症の影響で縮小となりましたが、翌2023年４月の世界自閉症啓発デーに向けて準備を進めました。

(4) 広島県の委託による広島県発達障害啓発セミナー事業等ではオンラインを活用し全国から参加を得るなど新たな形の活動を実施、ほか医療体制整備事業への参画、広島市の「発達障害家族の集い」への協力、行政・支援機関、その他機関との協働活動を引き続き行いました。

(5) 一般社団法人日本自閉症協会本部、および県・市発達障害者支援センターと随時意見交換し、交流を深め、引き続き連携をはかりました。

コロナ感染症への警戒を続けながらも、徐々に対面活動を再開しながら、オンラインを活用した事業も着実に広がり、第15期の事業を実施いたしました。

２　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事　業　名	事　業　内　容	実施回数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費（千円）
本人ならびに保護者・家族への相互啓発・互助事業	セミナー 療育相談会 保護者交流会 など	3回 10回 8回	広島市 呉市 東広島市 オンライン他	5～8名 1～3名 1～5名	当事者・家族等 18～76名/回 3～12名/回 3～9名/回	263
本人の自己決定能力や社会参加能力を高めることを意図した訓練事業	レクリエーション（登山）	1回	広島市	4名	本人・家族等 13名	18
自閉症への理解を深め、本人の社会参加機会拡大を目指す広報事業	会報等の発行 対外広報活動 （facebook,ネット発信など） 会報等　無償提供など	5回 通年 通年	広島県内ほか	2～8名 5名 1名 10名	350部/回 FB,ﾒﾃﾞｨｱ対応：不特定多数 会報等贈呈 150部/回	113
他の関係支援機関・支援者との連携を目指す交流・協働事業	関係団体行事参加（日本自閉症協会） 行政委員会・協議会参加 広島県発達障害者地域啓発事業（委託事業）として ・啓発セミナー(ｵﾝﾗｲﾝ)実施 ・啓発デー ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ等の実施 ・次年度啓発デー準備 広島市「発達障害家族の集い」など	2回 23回 1回 6箇所 9回	オンラインほか 広島県内 全国向け 広島県内 “ 広島市	各回1名 各回 1～2名 4名 2名 1名 2～3名/回	 事業者・行政等 家族・支援者等 210名 一般県民含め 不特定多数 各回4～14名 広島市民のべ 70名以上	会費等1) 541 受託事業 581

注　1)支払会費は、一般社団法人日本自閉症協会会費等である。